

カツオのエキスでおいしさアップ！

ボント・エキス

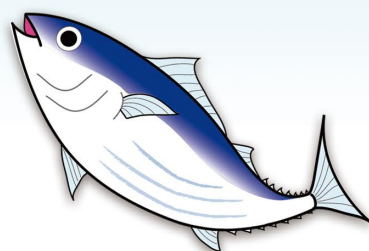
カツオから抽出した総合アミノ酸葉面散布剤

ボントエキスは、焼津港のカツオの魚肉から抽出精製されたエキスを
もとに作られたアミノ酸を総合的に含む植物栄養剤です。

ボントエキスのアミノ酸は水溶性なので作物に吸収されやすく、
品質向上、生長促進によく効きます。

◎作物の登熟を早める

作物はアミノ酸を取り入れて、
植物体内でタンパク質をつくり
出していきます。充分にアミノ
酸を吸収した作物は、その組織
を充実させ、登熟を早めるので、
色つやの良い立派な作物が収穫
できます。



◎低温・日照不足

・凍霜害に強くなる

ボントエキスは夜間でも吸収さ
れるので、日照不足や低温の場
合も良い結果が期待できます。
作物が凍霜害・塩害など、さま
ざまな原因で衰弱した場合にも、
応用して回復を早めることがで
きます。

◎作物の味が良くなる

作物の味は、作物が持つアミノ
酸の種類と量によって大きな差
が出ます。ボントエキスには、
そのアミノ酸を補う栄養剤とし
ての役割があります。



NET 1.2Kg×15／5Kg×4
10Kg×2／20Kg

品 名 (農林水産省登録番号)	保 証 成 分 量		
	窒素全量	水溶性 りん酸	水溶性 加 里
ボントエキス 1 号 (生第 53578号)	6 AN3 NN1.5	4	4
ボントエキス 2 号 (生第 54000号)	3	5	3
ボントエキス532号 (生第 67870号)	5	3	2

ボントエキス 1 号のアミノ酸組成			
アミノ酸 (mg/100g)		※ボントエキス2号は下記の2倍	
アラニン	700	スレオニン	186
アルギニン	560	バリン	234
リジン	326	ヒスチジン	1350
メチオニン	94	プロリン	606
シスチン	66	セリン	234
トリプトファン	173	アスパラギン酸	420
イソロイシン	140	グルタミン酸	886
ロイシン	280	グリシン	1350
フェニルアラニン	186	チロシン	94

● うまみを出す ◆ 甘みを出す ◎ 実の生育促進
■ 根の生育促進 ★ 色を良くする ▲ さわやかさを出す

製造元：ダン化学株式会社

ボントエキスの使用方法

作物名		育苗	本圃
果菜	トマト	1,000 倍液を 7 日間隔で散布	収穫物の肥大期に 800～1,000 倍液を 3～4 日間隔で 3～4 回散布。 なり疲れ防止には 500～800 倍液を 3 回くらい散布すると良いでしょう。 イチゴには 500 倍液を灌水しても良いです。
	キュウリ		
	ナス		
	ピーマン		
	イチゴ		
	スイカ		
	プリンスメロン		
葉菜	ハクサイ	二葉以上に生育した時点で 1,000 倍液を散布	生育状況を見ながら 1,000 倍で散布。 葉菜類は朝露があるときに散布すると吸収過程で効果があり、収穫日を早め、品質の良い作物ができます。
	キャベツ		
	ホウレンソウ		
	コマツナ		
	シュンギク		
	ネギ		
	タマネギ		
根菜	ニンジン	三葉以上になってから 1,000 倍液を散布	午後から散布することが夜間の生育につながり、低温障害、病害の予防にも効果的です。また、糖含有量も増加します。
	ゴボウ	発芽してから 1,000 倍液を状態を見ながら散布	
	ジャガイモ		
	サツマイモ		
	大和芋		
洋菜	レタス	二葉以上に生育した時点で 1,000 倍液を散布	生育状況を見ながら 1,000 倍液で散布。 3～6 日間隔で 2～3 回散布すると、病害の予防になり、色艶の良い作物が収穫できます。
	カリフラワー		
	セロリー		
	パセリ		
	ブロッコリー		
果樹	ミカン	葉の生育状況を見て 500～800 倍で散布。 部分的に生育の悪い場合は、土壌に 300 倍液を注入。この場合、出来るだけ外回りに注入し完全に覆土してください。雨天の前日が効果的です。	
	リンゴ		
	ナシ		
	ブドウ		
	モモ		
茶樹		各茶期毎 3～4 回、500～1,000 倍液で散布。 土壌注入の場合は 300 倍液としてください。	
水稲		育苗管理において、三葉期で移植前に 1,000 倍液で充分散布し、移植後の活着促進と有効分けつに効果があります。 低温障害が予測される 7 月中旬頃までに 500 倍液で散布するか、水の落口より流し込みをすると、伸長、登熟と順調な結果が期待できます。 使用時は、浅水にすると効果があります。 有効分けつの状況をみながら 500 倍液で散布。ただし、開花期には使用しないでください。	
草地		融雪後、または、春先に状況を見て 500～800 倍液で散布すると、栄養価の高い飼料が生産されます。 一番刈り終了後は、500 倍液で散布してください。	

注意事項

- ◎アルカリ性農薬、ダイセンステンレス、石灰硫黄合剤とは混用しないでください。
- ◎他の農薬と混用する場合は、ボントエキスの稀釈液に農薬を加えてください。

製造

 **ダン化学株式会社**

特約店